

Npop'n えぬぽっぴん

◆HPはこちらから
<https://snponet.net>



NPO POP NEWS=(略して)『Npop'n』

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したPOPなNEWS(話題)をお伝えします!

『障がいをもっている、私たちは“出かけた”』

今号では、7月20日(土)に開催した第1回シンポジウムの様子をご紹介します。

障がいの有無に関わらず、誰もが自由に外出できる。そんな簡単なことから社会はやさしくなれると考えています。今回のシンポジウムでは「自由な外出」をテーマに、本当のバリアフリーの社会とはどんなものなのか?について登壇者はもちろん、当事者の方や参加者も交えて質疑、意見交換を行いました。

◆登壇者/登壇団体

小林 昌仁 氏(NPO法人新宿区ウォーキング協会 統括理事)

岡本 邦夫 氏(NPO法人日本ブラインドサッカー協会 事業推進部
 福祉サービスグループ マネージャー)

金子 久美子 氏(NPO法人リーブ・ウイズ・ドリーム 理事長)

平塚 千穂子 氏(合同会社Chupki シネマ・チュプキ・タバタ 代表)

◆ファシリテーター

山下 馨 (新宿NPOネットワーク協議会 代表理事)



◎事例紹介① (NPO法人新宿区ウォーキング協会 小林昌仁 氏)

当協会では、現在3名の視覚障害の方がウォーキングに参加しています。最初に参加した時に「他の方と一緒に歩くのだから、私のためにコースの変更などは不要」ということで、その後は他の参加者と普通に歩いています。歩いている間には、健常の会員と花の話をしたり、景色の話をしたりしています。

私の夢は、視覚障害者、聴覚障害者が互いに助け合って歩いている姿を見ることです。個人の思いだけでは長続きしないので、組織として取り組むことが大事だと思っています。



◎事例紹介② (NPO法人日本ブラインドサッカー協会 岡本邦夫 氏)

ブラインドサッカーを通じて、視覚障害者と健常者が当たり前で混ざり合う社会を実現することをビジョンに掲げ、競技、健常者向け事業、障害者福祉サービスの3つの事業に取り組んでいます。

障害者福祉サービスの1つとして、視覚障害者が外出時に利用できる同行援護サービスの提供と同行援護従業者の資格取得研修を行っています。同行援護は視覚障害者が買い物などで外出する際にサポートをする重要な援助ですが、時間が合うヘルパーを探しにくい、遠隔地で利用することが難しいなど問題も多くあります。これらを改善し、外出の障害を小さくするよう取り組んでいます。



◎事例紹介③ (NPO法人リーブ・ウイズ・ドリーム 金子久美子 氏)

「誰もが歩きやすい街ってなんだろう?」をテーマに、バリアフリーマップを作って情報発信しています。

バリアフリーマップには、バリアフリー対応のトイレやエレベーターの場所、道路の段差や傾斜など、障害者、高齢者、乳幼児を連れた方が安心して外出できるように事前に知っておくと役立つ情報を描いています。

作り方は、①街歩き調査に関する講習の受講、②街歩き調査、③調査した内容の地図への落とし込みと疑問が起こった時の再調査、④印刷の4段階です。

紙媒体の他、HPでも内容を公開し、みんなが見ることが出来るようにしています。

◎事例紹介④ (合同会社Chupki、シネマ・チュプキ・タバタ 平塚千穂子 氏)

当館は、どんな障害のある方も安心して一緒に映画を楽しめるユニバーサルデザインの映画館です。館内はバリアフリー、車椅子席、完全防音の小部屋があり、全ての映画にバリアフリー字幕(音楽や効果音など音の情報まで表現している字幕)や音声ガイド(風景や人物描写など視覚情報を補うナレーションでイヤホンで聞く)がついています。未対応の作品の場合は一から作ります。



初めのころは、鑑賞会を行い、終了後に観客の方とお茶会などをして感想をお聞きするなど交流をしていました。観客の方は世界が広がったなどとすごく喜んでくれましたが、単発のイベントには限界があり映画館を作りました。

映画館が存在することで、来館の方と近隣の商店の方との交流が生まれ、街も変わってきたと感じています。一般のお客様がたまたま隣席になった障害のある方と友人になって一緒に来館されることもあります。文化、芸術、スポーツを楽しむ場で自然に交流が生まれ、フラットな関係でみんな過ごせたらいいと思います。



《事例紹介⑤ 視覚障がい者移動アプリ『shikAI』についての紹介・説明（リンクス株式会社）》

shikAIは点字ブロックを利用するためのカーナビのようなものです。

点字ブロックが敷かれていても、初めて行く場所の場合、点字ブロックがどこに繋がっているのか分かりません。何度も来て覚えるか、援助者が必要です。shikAIは、QRコードのシールを点字ブロックに張り付け、iPhoneアプリのカメラを通して音声案内を行うことで、目的地までの移動を支援します。

自宅から目的地までの移動で一番のネックは乗換駅での交通機関間の移動だと思います。shikAIによって乗換駅でのネックが解消され、同行者がいなくても目的地又は目的地の最寄り駅までたどり着けると考えています。現在は東京メトロの13駅、JR西日本の大阪駅（一部のゾーン）などに設置しています。



◎トークセッション/交流タイム

《トークセッションに参加した当事者の方々》



塩屋氏

(新宿区ウオーキング協会)



橋本氏

(リーヴ・ウィズ・ドリーム)



寺西氏

(日本ブラインドサッカー協会)



(質問) サービスを利用している当事者として、さらなる要望はありますか？

(塩屋) 同行援護サービスは限度ギリギリまで使っています。出来れば上限を引き上げてほしいです。ウオーキング協会については、事前には言わずに「広報を見て参加しました」と突然うかがいました。「困った」という雰囲気は感じられましたが同行者と一緒に参加でき、今は毎回参加させていただいています。

(橋本) 車椅子用のトイレが少ないです。また、1か所に1個のことが多く、待たなくてはいけないこともよくあります。場所も個数も増やしてほしいです。

(寺西) 荷物が多い時、疲れていてコンディションがよくない時など、急に同行援護を使いたいと思った時に頼むことが容易になればと思います。

(質問) 映画やコンサート、ライブハウスなどには行きますか？

(塩屋) 映画の場合、セリフや吹替が聞こえても入ってくる情報は質・量とも全然違います。音声ガイドを付けて観ることが出来ると聞いて参加するようになり、チブキが出来た時はすごくうれしかった。

(平塚) いつも同じ場所でやっていることは大事です。偶然の出会いが生まれるし、それぞれの人のタイミングで来ることもできます。外出することは大事で、社会に繋がっているという実感を持つことができます。

(橋本) 音楽はよく聞きに行きますが、車椅子用の席の場所が限られている会場もあります。

(塩屋) 歌舞伎が好きです。歌舞伎はイヤホンガイドがあって、楽しんでいます。

(寺西) 1人で行ったこともありますが、トイレや売店など空間の把握が難しいので、早く、まだ空いている時間帯に行って確認するようにしています。

(質問) もっと自由に行けるとしたらどこに行きたいですか？

(寺西) 地域をまたいでの移動が難しい。移動した先でガイドヘルパーをしてくれる人を、自分で探さなければならぬ。同行援護サービスが使いやすくなったと思います。

(橋本) 神社やお寺への参拝に行ってみたいです。石段や砂利道の参道は、車椅子のタイヤがパンクする可能性があったりするので大変です。

(塩屋) 長い距離の旅行に行ってみたいです。行きたい場所はありますが、なかなか難しい。目的地の駅などまでは自分で行けるので、その先の同行援護をお願いするのが簡単になると良いです。

(岡本) 移動することについての課題は、交通費の面、同行援護サービスの制度面等の問題などがあります。全国を網羅する仕組みが出来れば良いと思っています。

- (質問) 健常者ともっと普通に知り合うためにはどうしたら良いと思いますか。また、こうやって欲しいということはありますか？
- (橋本:母) できるだけみんなと一緒にと思ってやってきました。
- (橋本:子) 区別は気にしたことがないです
- (塩屋) ウォーキング協会の会の時にはいろいろな人と歩きたい、話したいと思います。ところが、私が少しでもつまづくと一緒に歩いている人が周りから注意されてしまいます。少しくらいつまづいても怪我をするわけではありませんから、気楽に一緒に歩こうと言ってくれる人が増えたら良いと思います。
- (寺西) まずはそれぞれの人が自分のことをしっかり説明できるようになることが大事だと思います。お互いに理解できるようになります。
- (岡本) まず、外出のきっかけになる取組みがたくさんできると良いと思います。そして、外出する時のサポートとして同行援護の制度が気軽に使えるようになれば良いと思います。
- (山下) 奥の深い、本質的な話だと思いました。自由に人生を送っていくことを考えるきっかけになるとありがたいと思います。

聴かせて
NPO!

♣ちょっと気になるNPO団体を紹介します 《認定NPO法人 環の会》

～予期しない妊娠・出産・子育ての悩みに向き合いサポートしています～

環の会(わのかい)は、予期しなかった妊娠や子育てに悩む方からの相談に応じ、子どもの幸せを第一に考え、必要な場合には、特別養子縁組の支援を行っています。また、縁組のサポートが終了した後にも生みの親、子ども、育ての親へのサポートを継続して行っています。

♪当センターで行われる「第183回市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます♪
開催日時：2024年10月10日(木)18時45分～20時45分 ※是非ご参加ください。

参加方法：オンライン(詳細は<https://snponet.net>)
語り手：認定NPO法人環の会
参加費：無料

主催・問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
【電話】03-5206-6527
【E-mail】hiroba@s-nponet.net
後援：新宿区

申し込みは
こちらから



ホットな助成金情報

【2024年9月号】※申請方法・審査条件等の詳細・問い合わせ・申込は、団体のホームページ(QRコードから読み取れます)をご確認ください。

NO	分野	助成金名	団体名	概要	助成金額	申請時期	QRコード
1	福祉	組織及び事業活動の基盤強化資金助成	SOMPO福祉財団	社会福祉活動を行なう団体を対象とし、2026年3月末までに完了とする活動に助成。	上限70万円	9月2日～10月4日	
2	環境	環境市民活動助成	セブン-イレブン記念財団	NPO基盤強化助成：地域の環境問題解決のために行う革新的かつ持続可能な自主事業の構築・確率を目指すNPO法人の活動を原則3年間助成。	年間上限400万円	10月7日～10月31日	
3	芸術	第2期東京ライブ・ステージ応援助成	アーツカウンシル東京	演劇、舞踊、舞踏、音楽、伝統技能、その他複合的な舞台芸術活動に助成。	上限100万円	9月4日～9月26日	
4	子ども	新宿区子ども未来基金活動助成	新宿区子ども家庭部子ども家庭課	区内のお子さんと子育て家庭を対象とした活動に助成。	詳細はHPにて	7月1日～12月27日	

センターからのお知らせ

講座

【助成金獲得講座】

【日時】 10月12日(土) 13:00~15:00

【内容】 国内外の社会貢献活動などに幅広く助成を行っているトヨタ財団の講師による助成金申請をする上で知っておくべきこと、申請書を作成する際の注意点などについて学びます。

【講師】 武藤 良太 氏 (公益財団法人 トヨタ財団プログラムオフィサー/国内助成グループ)

【会場】 当センター501会議室

【対象者】 助成金申請について興味のある方、学びたい方、社会貢献活動・NPO活動で活動資金確保にお悩みの方、広報担当の方

【参加費】 1,000円(資料代等)

【定員】 会場20名(先着順) オンライン40名

講座

【ソーシャルビジネス入門講座】

【日時】 10月17日(木) 18:45~20:45

【内容】 高齢者や障がい者の介護・福祉、子育て支援、まちづくり、環境保護などの社会課題を解決するために有効なビジネス手法を学びます。

【講師】 岡本 圭子 氏 (日本政策金融公庫 新宿ソーシャルビジネス支援ネットワーク)

【会場】 当センター501会議室

【対象者】 助成金申請について興味のある方、学びたい方、社会貢献活動・NPO活動で活動資金確保にお悩みの方、広報担当の方

【参加費】 1,000円(資料代等)

【定員】 会場20名(先着順) オンライン40名

※詳細はHPにてご確認ください

★参加ご希望の方は、電話、FAX、メールにて、下記お問い合わせ先へご連絡ください。

★講座・イベントは諸事情により、延期又は中止する場合がございます。最新情報につきましては、当センターHPをご参照ください【URL <https://snponet.net/>】

【申込フォーム】

《オンライン参加用》 《会場参加用》



情報・お問い合わせ

TEL : 03-5386-1315 FAX : 03-5386-1318
E-mail : hiroba@s-nponet.net URL : <https://snponet.net>
Facebook : <https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>
Twitter : https://twitter.com/s_NPOcenter
Instagram : https://www.instagram.com/npo_kyogi/

アクセス

- 〈バスでお越しになる場合〉(いずれの停留所からも徒歩で4分)
- 各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車(乗車時間10分前後)
西口地下より標柱番号12・14を上った乗場から出るバス(すべて)
 - 各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋(郵便局前)」下車
(乗車時間5分前後) 早稲田口を出て目の前、高架下の乗場
- 〈最寄駅から徒歩でお越しになる場合〉
- 東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分
 - JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター
指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会
(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)
編集：嶺村 富士雄 林 幸靖 月岡 英人 國府田 明子



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です！

センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。